



工事の情報はこちら

8月号に引き続き、新庁舎の工事進捗状況をご紹介します。

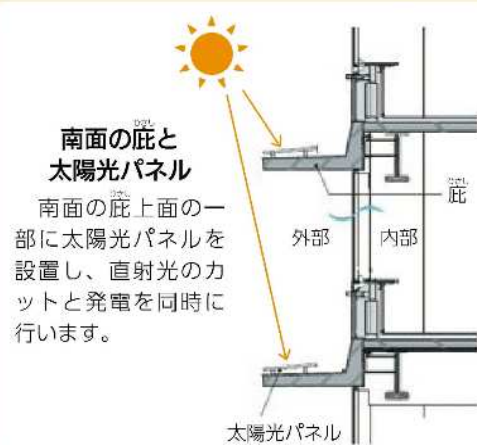
外壁や窓の設置など外装工事が終わった箇所から外部の足場が外されて、東西面には岡山城の色彩をイメージした濃灰色の外壁が見えてきました。左下の写真は新庁舎の西面です。新庁舎は東西面に窓を極力設けないことで、外部の熱負荷や日差しの影響を軽減します。

また、南面の各階には深い庇を設けています。この庇は、特に夏の建物内に差し込む日差しを遮ります。

このような建物にすることで、空調が効きやすくなり、消費電力を抑えます。さらに、庇の上に約50kWの発電ができる太陽光パネルを設置しています。この太陽光パネルで発電した電気は新庁舎内の照明などに利用します。

このような取り組みにより、新庁舎は環境に配慮した省エネルギー庁舎になっており、CO2排出量を削減します。

令和8年5月末の完成を目指し、今後も安全第一で工事を進めていきます。



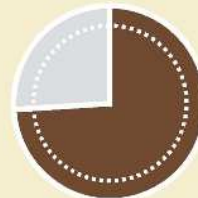
▲西面の外装の進捗状況



▲南面の深い庇



▲南面の庇に設置した太陽光パネル

令和7年10月末時点の
工事進捗率

約74%